



「総社市の挑戦」

～全国屈指の福祉先駆都市へ～



21世紀の日本では、本格的な人口減少社会への対応や気候変動による災害、南海トラフ地震への備えが大きな課題となっています。そのような中、相互扶助によるノーマライゼーションによる社会づくりが急務です。

総社市では、全国屈指の福祉文化先駆都市として、交通や障がいなど様々な社会的弱者への対応や、被災地支援や被災者の受入、自主防災組織の設立など、常時、非常時に関わらず、すべての人がハンディを感じることなく活躍し、安心して暮らすことのできる社会づくりを目指して取り組んでいます。これらの取り組みが、国内外で活躍されている皆様には、どのように映るのか、そして、21世紀の課題に挑戦し、さらに前進させることを目的に、フォーラムを開催します。



(コーディネーター)

AMDA 代表

菅波 茂氏



(コメンテーター)

厚生労働事務次官

蒲原基道氏



(コメンテーター)

WHO西太平洋
地域事務局事業統括部長

葛西 健氏



(コメンテーター)

岡山経済同友会
代表幹事

松田 久氏



(コメンテーター)

総社市長

片岡 聡一氏

日時 平成30年3月3日(土) 13:00～14:30(開場12:30)

場所 サンロード吉備路 コンベンションホール
(総社市三須825-1)

入場無料

手話通訳・要約筆記あり

主催 総社市・AMDA (認定特定非営利活動法人アマダ)
お問い合わせ 総社市総合政策部政策調整課 (TEL0866-92-8213)
保健福祉部 福祉課 (TEL0866-92-8269)

会場・臨時駐車場案内図

